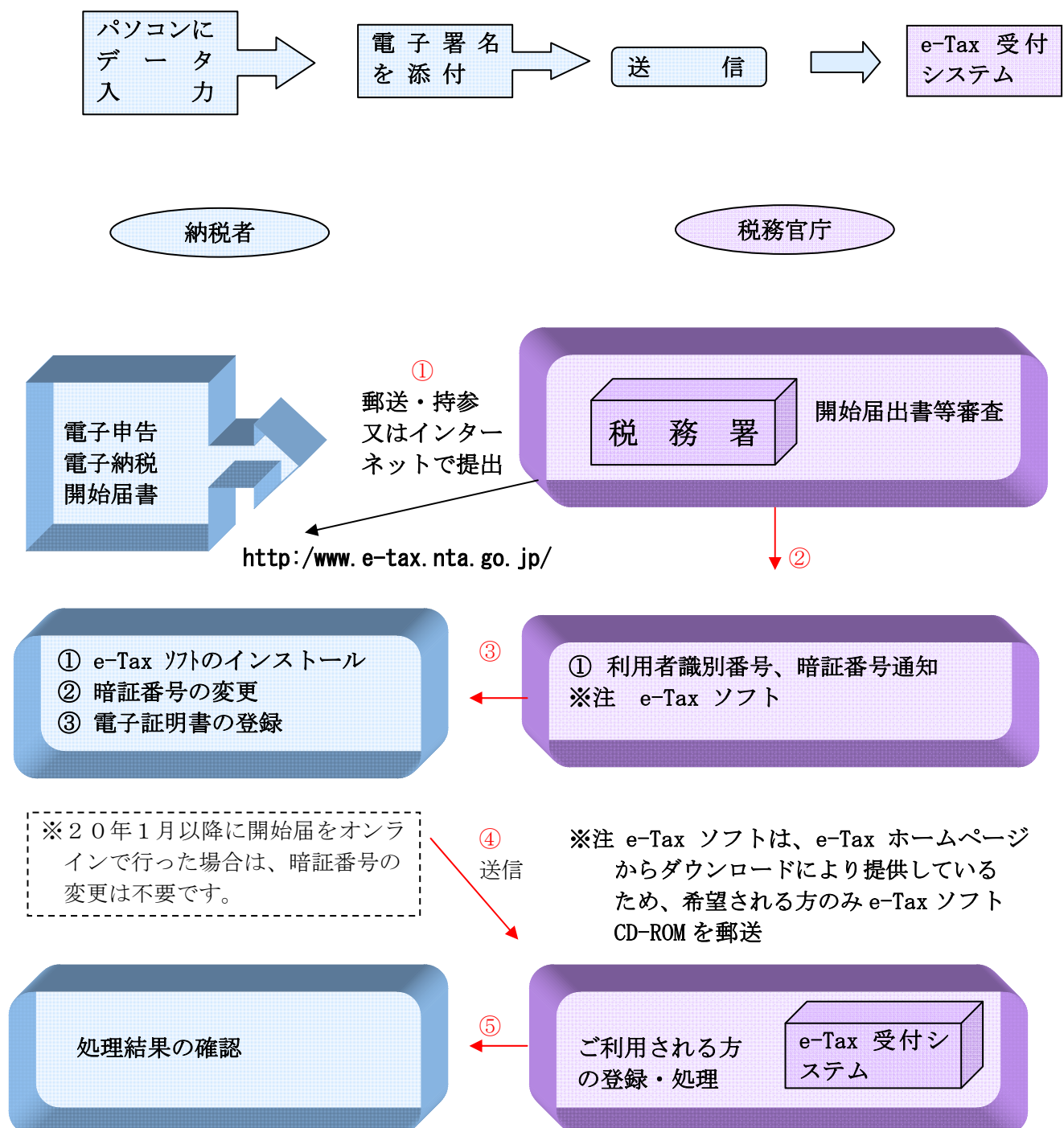


国税電子申告・納税システム(e-Tax)

日本政府は、いわゆる電子政府の実現を国策としています。そこで、国税庁では、書面による申告書等を税務署へ持参、又は郵送による提出方法に加え、申告・申請等を電子データの形式でインターネットにより送信することで済ませ、納税についてもインターネットバンキングのペイジーサービスを利用して電子的に納税ができる新たなシステムを構築し、このシステムを「e-Tax」と称し普及推進が図られています。

以下は、書面による開始届出書をご提出の場合の例示です。オンラインによる開始届出書をご提出の場合は、異なる部分があります。



①住基カード格納電子証明書利用、電子納税

※開始届出書を書面提出

- ◆ 電子申告・納税等開始(変更等)届出書提出
- ↓ 利用者識別番号、暗証番号受領
- ◆ 市町村に電子証明書交付請求
- ↓ ICカード格納電子証明書・公的個人認証サービス利用者クライアントソフトCD-ROM受領
- ◆ ICカードリーダーを通販・ネット等で取得
- ↓
- ◆ JRE (Java 実行環境)のインストール
- ↓
- ◆ 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトのインストール
- ↓
- ◆ ICカードリーダーデバイスドライバーのダウンロード(CD-ROMに格納もあり)
- ↓
- ◆ ICカードリーダーデバイスドライバーのインストール
- ↓
- ◆ ICカードリーダーの設定
- ↓
- ◆ ルート証明書のインストール
- ↓
- ◆ e-Tax ソフトのインストール
- ↓
- ◆ e-Tax の初期設定
- ① 利用者ファイルの作成
- ② 暗証番号の変更を行う
- ↓
- ③ 納税用確認番号の登録
- ④ 電子証明書の登録
- ⑤ メールアドレスの登録
- ◆ 申告・申請等の作成(徴収高計算書作成等)
- ↓
- ◆ 徴収高計算書等の送信
- ↓
- ◆ 即時通知(送信結果)の確認
- ↓
- ◆ インターネットバンキング(ペイジー)にログイン
- ↓
- ◆ 払込情報確認(e-Tax より自動送信)
- ↓
- ◆ 確認パスワードを入力し払込をクリックし納付完了

②住基カード格納電子証明書利用、電子納税

※開始届を20年1月以降にオンライン提出

- ◆ 電子申告・納税等開始(変更等)届出書提出
- ↓ 利用者識別番号、暗証番号取得
- ◆ 市町村に電子証明書交付請求
- ↓ ICカード格納電子証明書・公的個人認証サービス利用者クライアントソフトCD-ROM受領
- ◆ ICカードリーダーを通販・ネット等で取得
- ↓
- ◆ JRE (Java 実行環境)のインストール
- ↓
- ◆ 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトのインストール
- ↓
- ◆ ICカードリーダーデバイスドライバーのダウンロード(CD-ROMに格納もあり)
- ↓
- ◆ ICカードリーダーデバイスドライバーのインストール
- ↓
- ◆ ICカードリーダーの設定
- ↓
- ◆ ルート証明書のインストール
- ↓ 開始届の際に完了済につき不要
- ◆ e-Tax ソフトのインストール
- ↓
- ◆ e-Tax の初期設定
- ① 利用者ファイルの作成
- ② 暗証番号の変更は不要です。
- ↓
- ③ 納税用確認番号の登録
- ④ 電子証明書の登録
- ⑤ メールアドレスの登録
- ◆ 申告・申請等の作成(徴収高計算書作成等)
- ↓
- ◆ 徴収高計算書等の送信
- ↓
- ◆ 即時通知(送信結果)の確認
- ↓
- ◆ インターネットバンキング(ペイジー)にログイン
- ↓
- ◆ 払込情報確認(e-Tax より自動送信)
- ↓
- ◆ 確認パスワードを入力し払込をクリックし納付完了

*インターネットバンキングのペイジーサービスを受けられる契約を締結し、ログイン・確認用パスワードを取得していることが前提です。

e-Tax で 出 来 る 事

- ① 申 告：所得税、法人税、消費税の申告はもちろん酒税や印紙税の申告もできます。
- ② 納 税：インターネットバンキング(ペイジーサービス)を利用して、源泉所得税も含む全ての税目の納税ができます。
- ③ 申請等：納税証明書の交付請求など税務に関する申請・届出等の提出ができます。

セ キ ュ リ テ ィ 対 策

① 個人情報保護

- ④ 通信データは、暗号化して情報のやり取りが行われます。
- ⑤ 外部からの攻撃や不正アクセスから情報を守るシステムが構築されています。

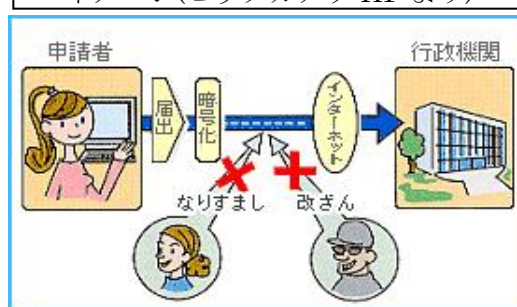
② なりすましの防止

- ④ 本人になりすましたいやがらせや、いたずらを防止しています。
- ⑤ 通信途中で通信データが改ざんされていないことを確認します。

③ 不正使用の防止

システムに接続したままで、長時間離席された場合等に他人に利用されにくいシステムになっています。

イメージ(ビックカメラ HP より)



e-Tax 導 入 時 の 事 前 準 備

以下の準備が必要になります。

- ① パソコンの準備
- ② インターネットと接続できる環境
- ③ 電子申告・納税等開始届出書の提出
- ④ 電子証明書の取得

e-Tax に使用できる電子証明書の発行機関は国税庁が、ホームページで公表しています。

なお、商業登記認証局(登記所)の発行する電子証明書を使用する場合は、発行申請用 3.5 インチフロッピーディスクを作成するためのソフトウェアが必要になります。

- ⑤ ICカードリーダーの取得

電子証明書が、ICカードに格納されている場合は、電子証明書を読み取るために必要となります。

- ⑥ 暗証番号、パスワード手控のノート。

e-Tax 使用できるパソコンの能力

e-Tax の利用に当たっては、一定の能力を有するパソコンが必要です。
利用環境は以下のとおりです。

OS : X P 以降のパソコンが必要

	e-Tax の利用環境	オンラインで開始届出書を提出する際の利用環境
ハードウェア	CPU : MMX Pentium266MHz 以上 (又はその相当品) メモリ : 96MB 以上 HDD : 2GB 以上の空きエリア 画面解像度 : 1024×768ピクセル以上	
OS	Microsoft Windows 2000 Professional Microsoft Windows XP なお、「Microsoft Windows Vista」をご利用の方は、事前に e-Tax ホームページをご確認の上、ご利用ください。	Microsoft Windows 2000 Professional Microsoft Windows XP なお、「Microsoft Windows Vista」をご利用の方は、事前に e-Tax ホームページをご確認の上、ご利用ください。
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6 なお、「Microsoft Internet Explorer 7」をご利用の方は、事前に e-Tax ホームページをご確認の上、ご利用ください。	Microsoft Internet Explorer 6 なお、「Microsoft Internet Explorer 7」をご利用の方は、事前に e-Tax ホームページをご確認の上、ご利用ください。
その他		Adobe Reader のバージョン 7.0.1 以上

電子申告・納税等開始届出書

e-Tax を利用するには、「**電子申告・納税等開始(変更等)届出書**(以下「開始届出書」という。)」を所轄税務署に提出する必要があります。

なお、e-Tax のホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp/>)から提出することも可能です。

開始届出書を提出すると、税務署から利用者識別番号・暗証番号が記載された通知書等が送られてきます。20年1月以降にオンライン提出する場合は、即時に利用者識別番号・暗証番号が取得でき、かつ、暗証番号を変更する必要はありません。